

生殖工学技術研修 in 旭川 2016

(主催) 熊本大学生命資源研究・支援センター動物資源開発研究施設 (CARD)
(共催) 日本実験動物技術者協会 北海道支部
旭川医科大学 教育研究推進センター 技術支援部 動物実験技術支援部門
旭川医科大学 生物学教室

Center for
Animal
resources and
development
旭川医科大学



日時 : 平成28年7月27日(水)～7月29日(金)

場所 : 旭川医科大学 教育研究推進センター 技術支援部 動物実験技術支援部門

参加費 : 35,000円 締切: 5月30日(月)

第1日目 7月27日(水) 9:00～17:00(受付8:45)

【午前】挨拶・お知らせ

実習 新鮮卵子および凍結・融解未受精卵子を用いた体外受精
卵丘細胞除去(説明・デモ)

【午後】実習 キヤピラリー作製と胚操作の練習

卵子の洗浄
精子の凍結保存
卵子の観察

第2日目 7月28日(木) 9:00～17:30

【午前】実習 凍結精子の体外受精

Jackson法凍結精子を用いた体外受精

【午後】実習 2細胞期胚(凍結未受精卵由来)のカウント

卵子の洗浄
精巢上体尾部の冷蔵保存(説明・デモ)
胚の冷蔵保存(説明・デモ)
卵子の観察

講義 超過剰排卵誘発法(中瀬直己)

何でも質問コーナー(中瀬直己)

18:00～懇親会

第3日目 7月29日(金) 9:00～16:00

【午前】実習 2細胞期胚(凍結精子およびCARD遠心法由来)のカウント

胚の凍結保存

実習:胚の融解

【午後】実習 卵管内胚移植

冷蔵精巢上体尾部の回収(説明・デモ)

冷蔵胚の回収(説明・デモ)

精管結紮雄の作製(説明・デモ)

研修成果の講評及びまとめ

皆さま
是非参加し
てください

参加者全員に
最新版マウス生殖工学技術マニュアル
FERTIUP保存液前培養液
CARD MEDIUMを無料進呈致します!



—超過剰排卵誘発剤を用いて—

昨年、私たちが開発した超過剰排卵誘発剤で排卵させた卵子を用いて体外受精を実施。
また、これまでに得られた膨大なデータを中心とした講義も予定しています。

■ 参加申し込みは、メールで下記までご連絡ください

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学 教育研究推進センター 技術支援部 動物実験技術支援部門
電話0166-68-2658 FAX 0166-68-2679 e-mail: shi0522@asahikawa-med.ac.jp 清水 範彦